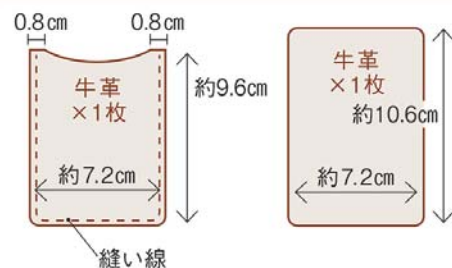




### 基本の用具

1. 木づち
2. 万能ばさみ
3. ゴム板
4. ロウ
5. 革用手縫い針
6. 目打ち
7. 菱目打ち
8. へら
9. 革用接着剤



### 材料

- 牛革〈茶〉  
厚さ2mm…約15cm角
- 麻手縫い糸「エスコード」中細  
〈青〉〈黄〉…適量



1 寸法図を参照して厚紙などで型紙をつくる。目打ちやサインペンなどを使って革にうつし、ハサミで切る。(寸法図どおりに切り終わった状態)



2 目打ちを使って、本体表面の端からの2mm内側に黄色の平縫い用の縫い線をつける。



3 目打ちでバラの刺しゅう用の縫い穴をあける。中央に1つ、放射線状に5つ穴をあける。



4 「エスコード」をロウ引きする。「エスコード」をロウに指で押しつけ、滑らせるようにロウ擦り込む。ロウ引きすることで、糸の強度が上がり、ツヤが出て見た目も美しくなる。



5 青の糸でバラの刺しゅうをする。右下から針を出し、中央に入れる。



6 同様に、左下から中央、上から中央に針を通し、右上から引き出す。



7 下側2本の糸の下に針をくぐらせ、左上の穴に入れる。



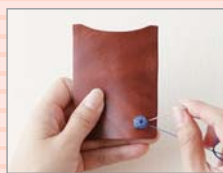
8 中央から針を引き出す。



9 右上の糸の下から1本おきに糸をくぐらせ、ぐるりと一周通す。



10 さらにもう1〜2周、1本おきに糸をくぐせたら、糸をギュッと引いて引き締める。



11 1本おきにぐるぐると糸をくぐらせ、2〜3周ごとに引き締める。穴が見えなくなるまでこれを繰り返す。いっぱいまで通したら、中央のほうに針を入れて裏側に出し、玉結びをする。



12 大小2つのバラを刺しゅうしたら、バランスをみて、黄色のステッチ用の縫い穴を目打ちであける。縫い穴から2回糸を通し、黄色のステッチをする。



13 へらを使って裏面端から幅2mmに革用接着剤を塗り、2枚の革の縁周りを貼り合わせる。



14 革用接着剤が乾いたら、貼り合わせた部分を上から木づちでたたいて、しっかり固定させる。



15 2でつけた縫い線に沿って縫い穴をあける。ゴム台の上に革をのせ、菱目打ちを垂直に立て、木づちでたたく。穴がずれないように、最初にあけた穴の最後に、菱目打ちの1目を合わせてあけていく。



16 1本の糸の両端に針を通す。糸の長さは平縫いする長さの4〜5倍にすると縫いやすい。



17 15であけた縫い穴に沿って、黄色の「エスコード」で3辺を平縫いする。縫い始めは、同じ縫い穴に2回針を通して、横にかがり縫いをする。



18 かがり縫いをしたら、表面側にある針を、次の縫い穴に表から裏に通す。



19 裏面側にある針も18と同じ縫い穴に裏から表に通す。18、19をくり返し、3辺ぐるりと縫い進める。縫い終わりは同じ穴に2回針を通して、横にかがり縫いをする。



20 3辺縫い終わったら、糸の始末をする前に、縫い目をハンマーでたたいてなじませる。



21 糸の始末は、ぎりぎりのところをハサミで切り、革用接着剤を縫い穴を埋めるようにしてつけるとほつれない。